

健康・医療戦略について

平成 25 年 6 月
健康・医療戦略室

健康・医療戦略の概要

1. 基本的理念

(1) 健康長寿社会の実現

社会保障と財政の持続可能性を確保する中で、健康長寿社会を実現し、活力ある社会を構築する。

(2) 経済成長への寄与

医療関連産業を活性化し、我が国経済の成長に寄与する。

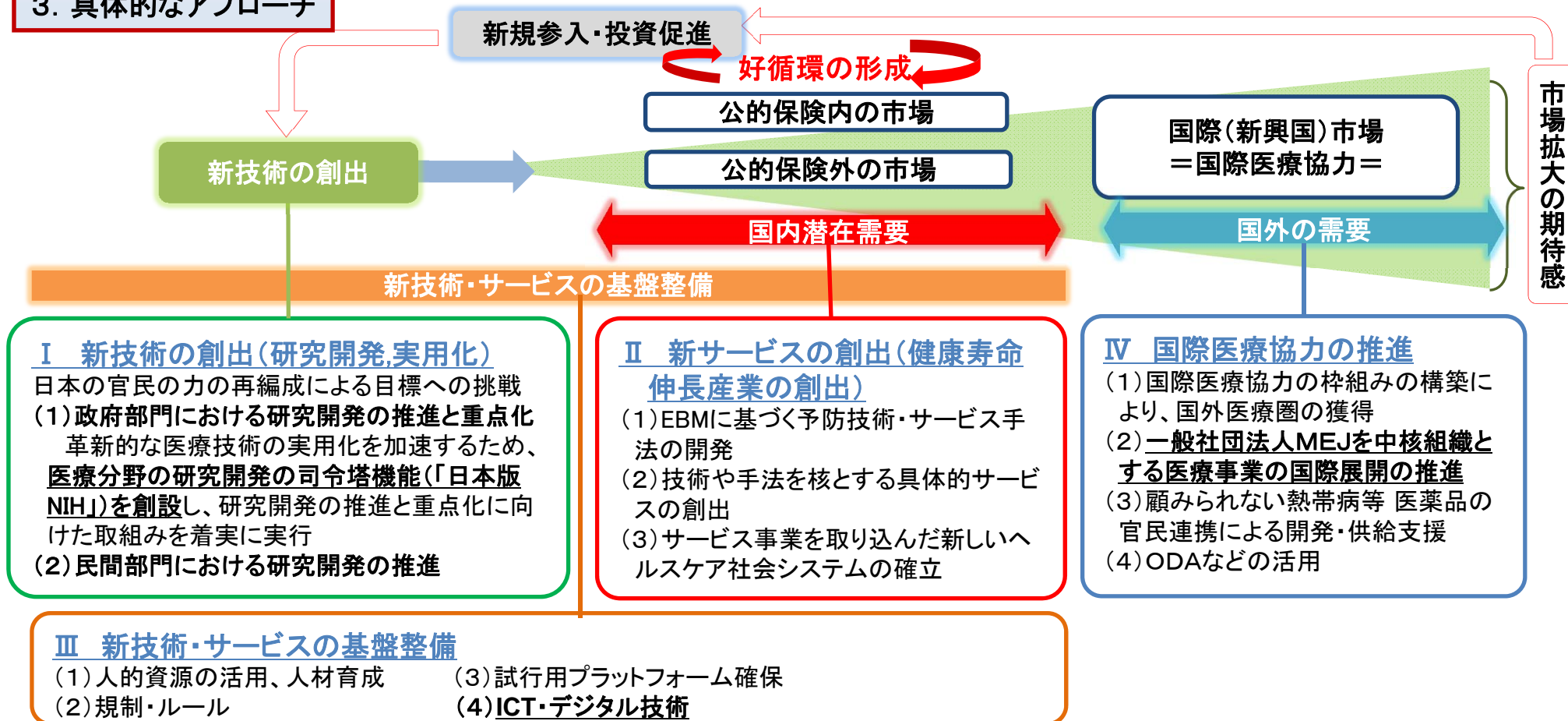
(3) 世界への貢献

課題解決先進国として、超高齢化社会を乗り越えるモデルを世界に広げる。

2. 戦略実施にあたっての視点

- (1) 政策の重点化
- (2) 効果的・効率的な政策手段の採用
- (3) PDCAの徹底
- (4) 民間の活力(規制改革等)
- (5) 実行力

3. 具体的なアプローチ



医療分野の研究開発の司令塔機能の創設（「日本版NIH」の骨子）

次の取組により、医療分野の研究開発の司令塔機能（「日本版NIH」）を創設

司令塔の本部として、内閣に、総理・担当大臣・関係閣僚からなる推進本部を設置

- 医療分野の研究開発に関する総合戦略を策定し、重点化すべき研究分野とその目標を決定する。
- 同戦略の実施のために必要な、各省に計上されている医療分野の研究開発関連予算を一元化し（調整費など）、戦略的・重点的な予算配分を行う。

一元的な研究管理の実務を担う中核組織を創設

- 総合戦略に基づき、個別の研究テーマの選定、研究の進捗管理、事後評価など、国として戦略的に行うべき実用化のための研究を基礎段階から一貫通貫で管理し、実務レベルの中核機能を果たす独立行政法人を設置する。
※独立行政法人の設置は、スクラップアンドビルド原則に基づき行うこととし、公的部門の肥大化は行わない。

研究を臨床につなげるため、国際水準の質の高い臨床研究・治験が確実に実施される仕組みを構築

- 臨床研究中核病院及び早期・探索的臨床試験拠点において、企業の要求水準を満たすような国際水準の質の高い臨床研究・治験が確実に実施されるよう、所要の措置を講ずる。
- 臨床研究・治験の実施状況（対象疾患、実施内容、進捗状況等）を適切に把握するため、知的財産の保護等に十分に留意しつつ、こうした状況を網羅的に俯瞰できるデータベースを構築する。
- 民間資金も積極的に活用し、臨床研究・治験機能を高める。

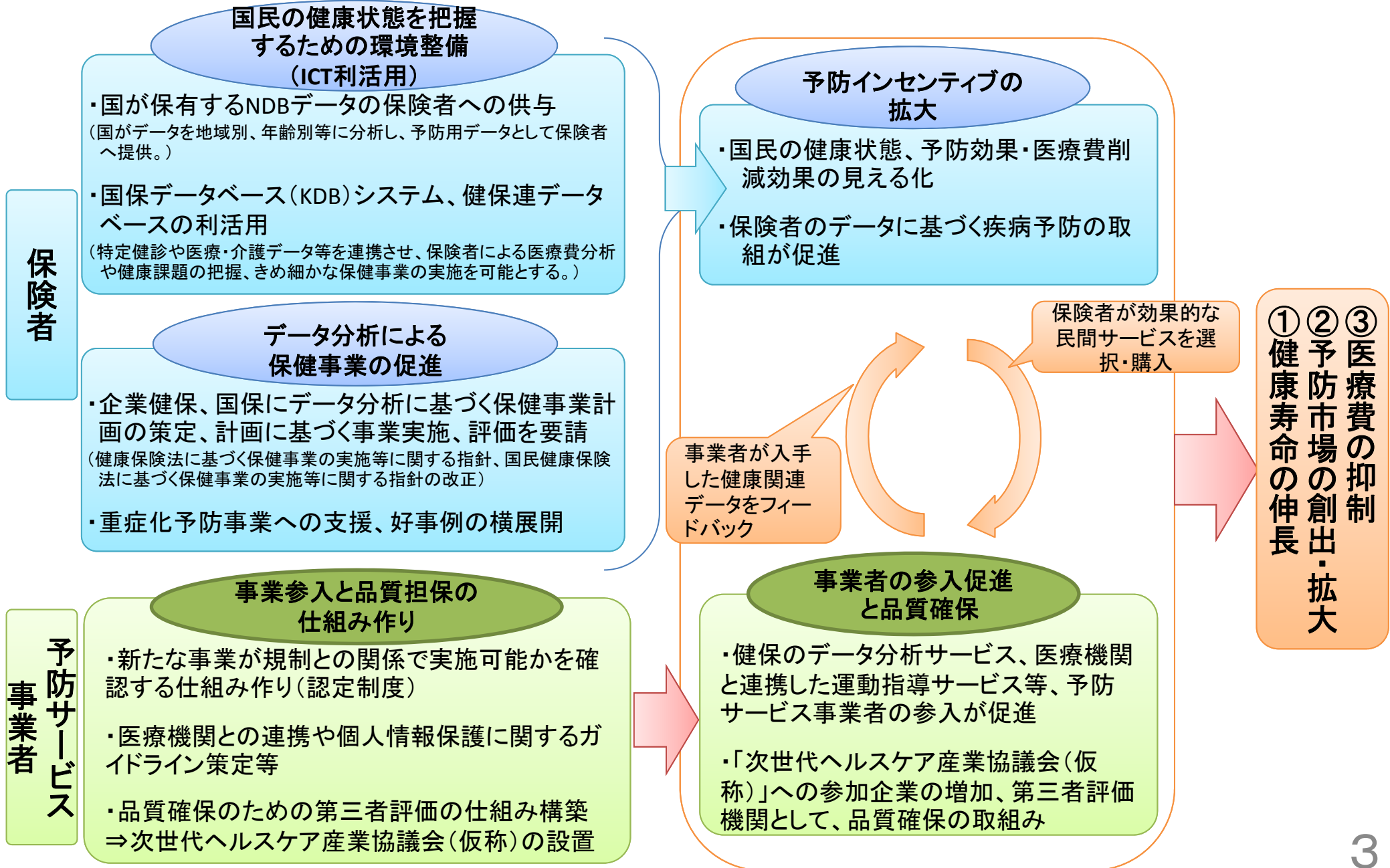
（参考）米国のNIH(National Institutes of Health:国立衛生研究所)

- 米国健康福祉省に属する連邦政府機関で医療分野の一大研究拠点。
- コレラ等の感染症の研究のために、1887年に、ニューヨークの船員病院に作られた1部屋の研究室にそのルーツがあり、現在では、世界トップレベルの研究所の一つとして、先進的な医療や革新的医薬品等の開発で重要な役割を果たしている。
- 現所長は、ゲノム研究者のフランシス・コリンズ(Francis Collins)博士。

予防市場創出に向けたプロセス

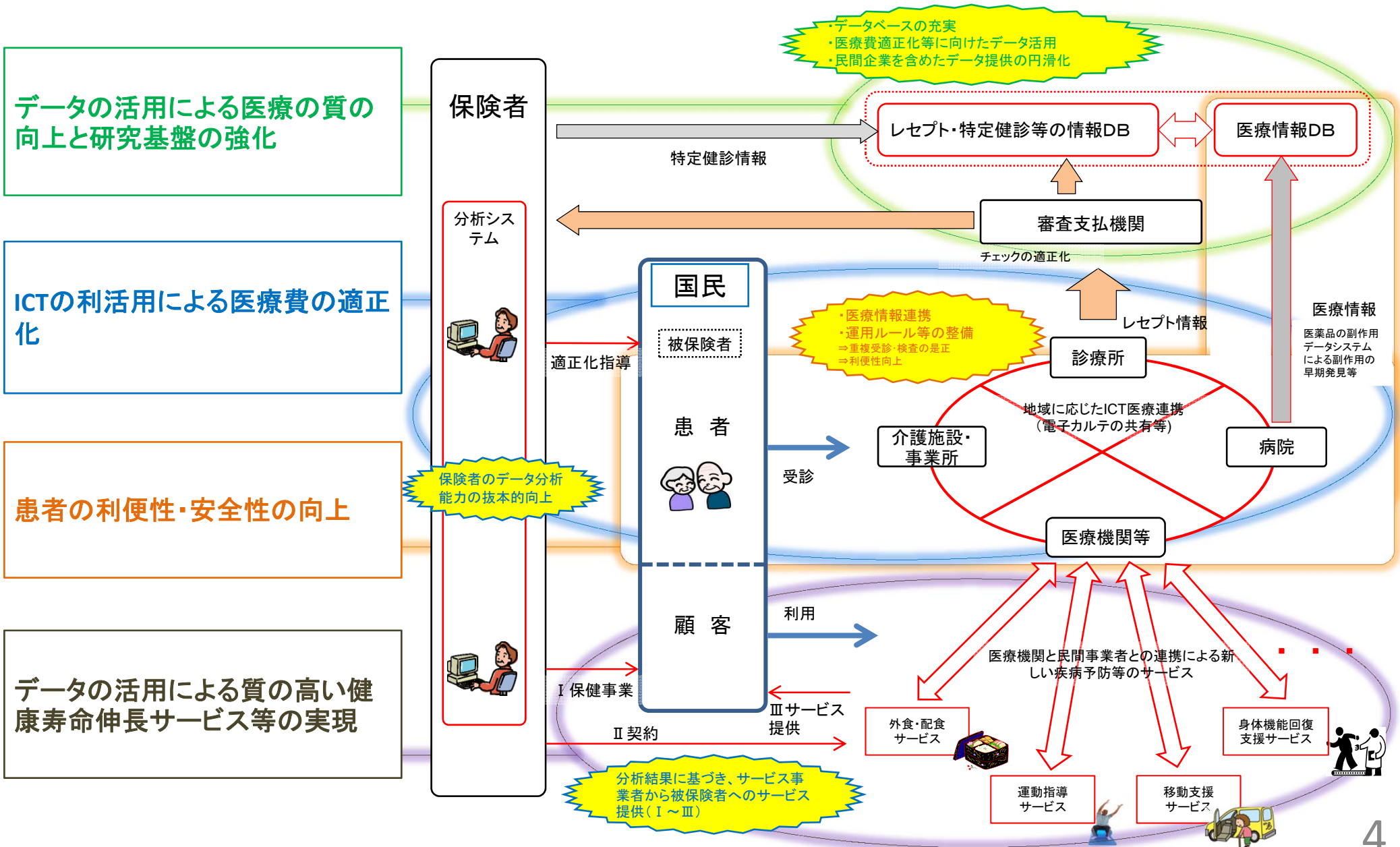
【取組内容】

【取組の効果】



健康・医療分野における主なICTの利活用策のイメージ

← = 医療等情報の流れ
 — = 赤線は健康・医療戦略により創出、もしくは充実される機能



一般社団法人MEJを中核組織とする医療事業の国際展開への取り組み

1. 設立 平成25年4月23日 MEJ(Medical Excellence JAPAN)設立

2. 役割 **—官民一体となった医療の国際展開の一元的事務局機能—**

- 医療機関と医療機器メーカー等の連携による医療技術・サービスの海外事業展開
 - 海外展開の基盤となる人的交流(医学留学生のネットワーク化)や外国人患者の受入支援、相手国の実状調査、日本の医療技術等の広報活動 等
- 医療技術・サービスの国際展開に必要な官民一体となった一元的事務局機能の提供

3. 具体的業務イメージ

